



統計局統計調査部消費統計課  
審査発表係

城田 真希

SHIROTA MAKI  
(令和5年4月入省・一般職事務系)

行政評価局評価監視官付  
(連携調査・環境等担当)

竹内 耕太郎

TAKEUCHI KOTARO  
(令和5年4月入省・一般職事務系)

大臣官房秘書課

前島 瑞希

MAEJIMA MIZUKI  
(令和5年4月入省・一般職事務系)

総合通信基盤局  
電気通信事業部事業政策課

高野 圭吾

TAKANO KEIGO  
(令和5年4月入省・一般職事務系)

## 若手職員4名に、総務省を目指したきっかけや実際に働いてみて感じたことを語っていただきました。

まず、簡単に自己紹介をお願いします。

**城田**：統計局の城田です。長野県出身で現在は都内で一人暮らしをしています。趣味はパドミントンと映画鑑賞です。本日はどうぞよろしくお願いたします。

**竹内**：行政評価局の竹内です。大阪府出身で、就職を機に上京してきました。趣味はプロ野球観戦で、阪神タイガースを応援しています。本日はよろしくお願いたします。

**前島**：大臣官房秘書課の前島です。神奈川県出身で、現在は都内で一人暮らしをしています。趣味は家で映画を見ることや旅行へ行くことです。コロナも落ち着いてきたので、これから沢山旅行へ行きたいです。

**高野**：総合通信基盤局の高野です。茨城県出身で総務省への入省を機に上京しました。趣味は、サッカー観戦と筋トレで最近ではサウナにもはまっています。

現在は、どんなお仕事に携わっていますか。

**城田**：家計調査の結果を審査・公表する業務を行っています。家計調査結果は政策判断の際だけでなく、メディアでも多数取り上げられるため、毎月正確な数値・資料を公表できるよ

う責任感をもって取り組んでいます。

**竹内**：環境省が行う浄化槽行政の施策や事業に対して、環境省とは異なる立場から、業務の実施状況を調査し、課題や問題点を把握・分析し、改善方策を提示するというお仕事に携わっています。



**前島**：主に、総務省職員全体の人件費予算に関わる業務に携わっています。一年目ではありますが、予算要求の際には実際に財務省ともやりとりをし、給与に関わる予算の確保や、予算書の作成など、スケールの大きいやりがいのあるお仕事をさせてもらっています。

**高野**：電気通信事業法上の事業者の登録業務や既に登録されている電気通信事業者の各

種変更等の業務を行っています。また、現在は告示改正等の業務もしています。

みなさんが総務省に関心を持ったきっかけ、総務省を選んだ決め手を教えてください。

**高野**：昨今注目されている5GやDX等の変化の激しい分野の制度整備等に携わりたいと思ったことがきっかけです。また、国という大きなスケールで仕事ができる点も魅力的でした。

**竹内**：行政評価という行政全体をよりよくするための調査業務に携わり、一つの分野にとらわれることなく、様々な分野に携わりたいという思いから、関心を持ちました。

**前島**：私は元々地方が好きで、地方の一助になれるようなお仕事をしたいと思い、地方自治業務に関心を持ったのがきっかけです。

**城田**：私は自分の進路を考えていた際、中学生のときに地域おこし協力隊の方にお世話になった経験の思い出し、そこから総務省がどんなことをしているのに興味を持つようになりました。実際に、総務省の説明会に参加した際、職員の方の雰囲気や人柄に魅力を感じ、このようなすてきな方々と一緒に仕事してみたい

と思ったのが決め手です。

**前島**：私も同じです。実際に説明会や官庁訪問へ行ってみると、業務に魅力を感じたのもありますが、一番は年次の高い方から若手の方まで、みなさん雰囲気が穏やかなのが印象的でした。働きやすそうな職場だなと感じて、ここで働きたいと思ったのが決め手でした。



**高野**：実際に説明会に参加して、職員の方々とお話するとイメージが変わりますよね。私も職員の方々の雰囲気が良かった点も大きな決め手になりました。少しでも興味がある方はぜひ説明会に参加して職員の方々の雰囲気を感じてもらいたいです。

職場の雰囲気を教えてください。

**竹内**：入省前は淡々と事務作業をしているイメージがありましたが、実際は雑談を含め、意見交換等の会話をする機会が多く、自分の考えを共有できる機会が多いです。同期を含め年の近い先輩とご飯に行く機会も多く、楽しい職場です。

**高野**：気さくで明るい方が多いですよ。私もお昼休憩時は、プライベートの話等、雑談しながら一緒にご飯を食べることも多いです。

**城田**：みなさんとても優しく、わからないことや不安なことは周りの先輩や上司の方にすぐ相談できるので、とても働きやすい職場だと感じています。

**前島**：省全体的に、穏やかな雰囲気があると思います。忙しくないときは、みなさん積極的に早く帰られたり、休暇をとられたり、テレワークをしていますし、子育てをしている方は制度を利用して短時間働いて帰っていたり、朝の出勤時間も早い方から遅い方まで、みなさん好きなように働いているところが、結構自由が利くんだなーと意外でした。

官庁訪問に向けてアドバイスをください！

**高野**：緊張するとは思いますが、できるだけリラックスして自分の思いを伝えることが大切だと思います。

**竹内**：あまり面接という意識を持ちすぎない方がよいかもしれません。自身の経験を頭の中で整理した上で、面接官と、自分の言葉でハキ

ハキと会話をするのが大切だと感じました。

**城田**：面接官との対話を意識することが大切ですよ。その上で自分はどんな人間でどんなことに興味があるのか伝えられると良いと思います。

**前島**：自分の思いを自分の言葉でしっかりと伝えることができれば大丈夫だと思います。実際に働いている職員とお話ができる機会なので、聞いておきたいことは沢山聞いて、会話を楽しむことを忘れず、自分の思いを伝えられるように、頑張ってください！

これまでの業務で一番印象に残っているエピソードを教えてください。

**竹内**：国会関係の業務を行っているときは、国家公務員としてのやりがいを感じます。また、出張で様々な都道府県に行ったことは印象に残っています。

**城田**：私も国会対応業務が印象に残っています。家計調査結果は国会でも注目されることが多く、資料提供や議員の先生への説明などとても貴重な経験をさせていただいていると感じています。

**前島**：私は、仕事でミスをしてしまった時に、上司や同じ課の先輩が、全力で助けてくださったことです。上司や周りに相談をした時に、対処法と一緒に考えてくださったり、困難を乗り越える心構えも教えてもらいました。周りに相談しやすい環境があること、親身になってくれる先輩がいることにすごく救われましたし、そこから自分も精神的に成長出来たと感じて、一番印象に残っています。



**高野**：告示の改正です。入省して2ヶ月目のときに告示の改正業務を任せられ、最初は何も分からず大変でした。しかし、先輩や上司の方々が優しく教えてください、改正作業が完了したときはものすごく達成感を感じました。

総務省の魅力は何だと思いますか？

**城田**：多岐にわたる業務を所管している点だと思います。統計、地方自治、情報通信、行政管理・評価など幅広い業務を扱っているからこそ、興味のある分野が誰にでも1つは見つかるのではないかなと思います。

**竹内**：一つの分野にとらわれることなく、様々な分野に携わることができるのが魅力だと思います。また、総務省の中はもちろん、地方や海外といった総務省の外でも経験を積むことができるのが魅力です。

**高野**：本当に幅広い分野を所管していますよね。他省庁や地方支分部局、海外機関等、自分の希望次第で様々なキャリアを選べるのが魅力だと思います。

**前島**：成長できる機会が多いところだと思います。一年目から一人前の仕事を任せてもらえ、社会人のマナーから仕事の仕方まで学ぶことが出来ます。また地方自治分野では、地方公共団体へ出向する機会も設けられているので、若いうちから地方で働く経験を積むことが出来ます。省内には地方から来ている職員の方も沢山いるので、様々なバックグラウンドを持った方と交流できるのも魅力だと思います。



最後に受験を考えている方へ、メッセージをお願いします！

**竹内**：就活中は多くの不安もあると思いますが、自分のやりたいことを考え、後悔の無い選択をしてください！総務省と一緒に働ける日を楽しみにしています！

**前島**：公務員といえば堅くて真面目、のようなイメージを持たれることもあるかと思いますが、総務省は良い意味で真面目すぎない、明るく居心地のいい職場であると思います。そんな総務省と一緒に働ける日を心待ちにしています！

**高野**：試験勉強に面接対策等やらなければいけないことや不安も多いとは思いますが、自分を信じて頑張ってください。一緒に働けることを楽しみにしています！

**城田**：説明会で感じたとおり、すてきな方々とお仕事をすることができ総務省を選んでよかったと心の底から感じています。総務省の働きやすさは保証します！みなさんと一緒にお仕事ができる日を心から楽しみにしています！





令和4年採用  
統計局国勢統計課  
人口移動調査係併任人口推計係

和久井 大成 WAKUI TAISEI

### 利用価値の高い統計について考える1日



9:00AM  
スケジュール確認

出勤後、1日のスケジュール・自身のタスクを確認し、係内に共有します。担当内の動きを事前に把握しておくことで業務を円滑に進めることができます。



10:00AM  
公表資料の検討

年次結果の公表資料について係内で検討を行います。利用価値の高い統計を提供するため、正確且つ社会のニーズに合った統計の作成を心がけています。



12:00PM  
ランチタイム

今日は係の皆さんとランチ会でした。第二庁舎は徒歩圏内に多くの飲食店が軒を連ねており、外へ出る場合も時間内でお昼を満喫できます。



14:00PM  
月次結果の公表後対応

今日は「住民基本台帳人口移動報告」の月次結果の公表日でした。公表日には報道機関から照会があり、翌日公表結果が記事になることもあるため誤認のないよう丁寧に対応しています。



17:00PM  
上司へのご相談

午前中の打合せを受けて作成した資料を上司へお見せしてご意見をいただきます。その際、自分がどういう意図で作成したのかも伝えるよう心がけています。



19:00PM  
退庁

退庁後には、同期や上司の方と飲みに行ったり、ジムに行って体を動かしてから家でぐっすり眠ります。これで明日の仕事のキレが増します。

#### メッセージ

私は入省まで自分が本当にやっているのかという不安を抱えていましたが、上司の方々や先輩方の手厚いサポートのおかげでとても充実した日々を送れています。また、非常に幅広い業務の中で、私はその末端の1つですが国の根幹を支えていると実感ができ、とてもやりがいを感じています。そんな職場で皆さんと一緒に働ける日を心待ちにしております。



令和4年採用  
自治財政局交付税課

熱田 怜英 ATSUTA REI

### 地方交付税制度の一端を担う1日



10:00AM  
登庁

定時が10時開始と遅めの出勤です。電車が比較的空いている中、通勤できています。登庁後は、1日のスケジュールが昨日から変更ないか確認します。



11:00AM  
上司にご相談

これから決裁をあげる案件について、資料作成が完了したので、上司に内容や体裁に誤りがないかを確認させていただきます。



12:00PM  
ランチタイム

ランチは自席や省内で食べることが多いですが、たまに他省庁の食堂や銀座へ行ったりします。お昼は全力でフレッシュに努めます！



14:00PM  
ヒアリング

自分が担当する費目の関係省庁から、算定への要望等のヒアリングを行います。ヒアリングを有意義なものにするため、あらかじめ勉強してから臨みます。



16:00PM  
団体へ確認

交付税算定は団体から報告される数値を扱うため、正確な数値把握のために、数値に疑義が生じた際には該当団体へ確認依頼を行います。



19:00PM  
退庁

退庁後は、同期や課内の方々や飲みに行くことが多いです！地方の話や先輩方から聞き、地方出向が楽しみになるばかりです。

#### メッセージ

就活を地方創生という大雑把な軸で行っていましたが、最終的に総務省に決めた理由は「人」です。説明会でお会いした職員の方々に惹かれ、「ここで働いてみたい」と思うようになりました。是非、説明会で仕事の内容はもちろんのこと、どんな人が働いているのかを感じてもらえればと思います。皆さんと一緒に仕事できることを楽しみにしています！



令和5年採用  
国際戦略局国際経済課

仲田 陽香 NAKADA HARUKA

### IGF京都出張の1日



9:30AM  
IGF京都2023

国連主催のもと、AIやサイバーセキュリティ等様々な議題に関して対話を行なうIGF京都2023(インターネット・ガバナンス・フォーラム)に携わるため京都に出張です。



11:00AM  
当日のスケジュールを確認

出張前に準備した資料に目を通し当日の全体の動きや自分の業務を確認します。不明点等があれば、上司に質問し想定外の事態が生じた場合も現場でスムーズに動けるよう準備します。



12:00PM  
ランチタイム

会場である国際会館ではお昼ご飯の提供がありました。日本がホスト国ということもあり美味しい日本食をいただきました。



15:00PM  
会議本番

会談が始まり、AIや先端技術等に関して議論が行われました。会議中は、会談内容を簡潔にメモに記録します。会議終了後、会談中の議事録メモ作成し完成次第、上司に報告します。



18:00PM  
展示場視察

会談の合間に、展示場の視察に行きました。展示場では、各国の企業が出展している最新技術に触れることができ、技術者の方に実際のお話を伺うなどして、貴重な情報収集に努めました。



20:00PM  
レセプション

会談終了後は、バイキング形式で食事を楽しみました。会場内では伝統芸能の披露、野外では花火も打ち上げられ、日本文化の良さに改めて気付くことができました。

#### メッセージ

私は、国民生活に密着したICT分野で貢献したいと思い入省しました。入省後は、各国間での会談の中で国民生活の指針となる取り決めの場などに立ち会う機会がありました。業務に責任感を持ち全うすること、その際に得られる達成感に日々やりがいを感じています。業務の多くは横断的に国民生活に関わっているため、説明会に足を運ぶことで業務のイメージが湧きやすくなると思います。総務省で皆さんをお待ちしております！



# 若手職員アンケート



## 総務省を選んだ決め手を教えてください

様々な分野における行政課題に関心があり、行政評価局の職員になれば、多くの行政課題に関わることができると思ったからです。

行政評価局

官庁訪問で職場の雰囲気を見たり、多くの職員と話したりして、自分にとって働きやすそうな職場だと思い決めました。

行政評価局

説明会で実際に訪れた際に、職員の方が穏やかそうな方が多く、働きやすそうと思ったことが決め手でした。

大臣官房

地方自治に以前から興味があり、日本全体の地方のために政策作りを行える総務省の地方自治分野を選びました。

消防庁

日々変化する情報通信分野で、放送行政やICTの国際協力などダイナミックな業務に携わってみたいと思ったからです。

情報流通行政局

大学の研究活動から統計に携わる仕事に就けたらいいなと考えていたところ、統計局を見つけここにしよう決めました。

統計局

国家公務員の中でもより様々な方のお役に立てることが可能だと感じそのような場所で働くことができたらと思ったからです。

統計局

国レベルでの地方創生に寄与できることや消防庁を含めた防災行政などの国政に携われることに魅力を感じたことです。

自治行政局

情報収集や判断形成に重要なテレビをはじめとする放送分野を、政策により発展させたいと考えていたためです。

総合通信基盤局

幅広いことに興味があるので、いろいろなジャンルを網羅的に扱える総務省を希望いたしました。

統計局

国の立場から制度面を整えるだけでなく、地方に出向して現場での経験を活かせることに魅力を感じました。

大臣官房

地方自治分野では自治体への出向があり、国と地方双方の視点から政策を考える総務省の業務の幅広さが決め手になりました。

自治税務局

たくさん面接に行った中で、一番職員の方の雰囲気良かったからです。

情報流通行政局

## やりがいを教えてください

日々の照会業務です。自分が回答した内容が「法所管である総務省の回答」となるので、緊張感と責任感を感じます。

行政管理局

毎月の調査結果を無事世の中に公表できたときや、それらの結果がメディアなどに活用されたときです。

統計局

法改正や大臣の答弁作成に携わったことなど、国会対応を初年度で経験できたことは、非常にやりがいを感じました。

自治行政局

報道発表の際に自分の名字が載って掲載された時は非常にやりがいを感じました。上司の方に褒められた際もやりがいを感じます。

消防庁

告示改正やHPで公開しているマニュアル改正等、形として残るものの改正作業を完了した際は、やりがいを感じました。

総合通信基盤局

入省1年目から予算関係等の局内調整に携わっていること!! 重大な責任ですが、やりがいを感しながら業務に取り組んでいます!!

統計局

外部の方からのお問い合わせに対して、しっかりと対応することができたことです。

統計局

## 入省前と入省後のギャップを教えてください

ずっと座ってパソコンをカタカタしているイメージだったのですが、イベント事のお手伝い等で着ぐるみに入ることがあり驚きました。

行政評価局

入省前は淡々と事務作業をしているイメージがありましたが、実際は雑談を含め、意見交換等の会話をする機会が多いです。

行政評価局

入省前は不安でいっぱいでしたが、周りの方が本当に優しく、安心してわからないことを質問できるのでほっとしています。

大臣官房

規律が厳しく、堅い職場だと思っていましたが、意外と自由度が高かったことです。

消防庁

職場での会話が少ない職場だと思っていましたが総合職・一般職職員関係なくコミュニケーションをとりながら業務行ところです。

総合通信基盤局

もう少し堅い雰囲気かと思っていましたが、先輩や上司の方がとても気さくで相談しやすい環境でした。

政策統括官

思っていたより事情に合わせて勤務形態や勤務時間を変えることができることにギャップを感じました。

行政評価局

テレワークや短時間勤務など、職員それぞれに合った働き方が浸透しているところが意外でした。

大臣官房

国家公務員は厳しい方が多いイメージでしたが、優しい方が多く非常に働きやすいと感じました。(厳しさももちろんあります。)

消防庁

入省1年目から、スケールの大きい業務に携わることができるとのことです。

国際戦略局

職場が常にギリギリしたイメージがありましたが、いざ入省すると、周りに質問や相談がしやすくとても暖かい環境だったことです。

情報公開・個人情報保護審査会事務局

同期とは仕事仲間よりも友達に近い感覚で接することができ、相談しやすい関係が築けたことが意外でした。

統計局

入省前は一般職と総合職の差に対して不安を感じていたが、入省してみると立場にかかわらず幅広い職員が活躍していました。

自治財政局

本当に優しく接してくれる職員ばかりです。働き方の多様化もかなり推進されています。

大臣官房





# 若手職員アンケート



## 受験生へメッセージ

自分らしさを大切に、後悔のない進路に進めるよう頑張ってください!

統計局

自分がどんなことに貢献してみたいかを考えることが大事だと思います。あとは、その思いを官庁訪問でぶつけて下さい!

行政評価局

何をやっているのかよく分からない方も多いと思いますのでまずは説明会へ!一緒に働けることを楽しみにしています!

大臣官房

色々な地方の方と触れ合うことができ、実際に行くことも多い仕事です!とっても楽しいですよ!

自治大学校

長く大変な道のりを乗り越えた先には、やりがいのある素晴らしい日々が待っています。ぜひ一緒に働きましょう。

総合通信基盤局

面接では具体的な経験談と数字に基づいた論理立て、それと多少のユーモアを忘れずに!

行政評価局

総務省は、どこの職場もあたたかい職員であふれています!一緒に楽しく職務を全うしましょう!

行政評価局

試験や面接の準備は大変だと思いますが、適度に休みつつ頑張ってください!皆様と働ける日を楽しみにしています!

大臣官房

緊張や不安もあるかと思いますが、適度に息抜きをしながら後悔のないよう頑張ってください!

消防大学校

早く一緒に働きましょう。この国を変えるのは君だ。

行政管理局

適度に休憩をいれつつ、自分のやりたい仕事、なりたいたい将来に向かって頑張ってください。

統計局

国にも地方にも興味がある方はぜひ地方自治分野を考えてみてください!皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています!

自治税務局

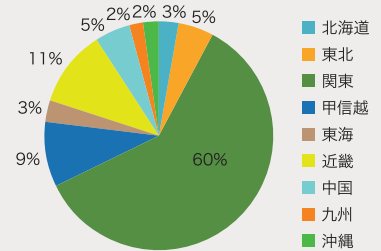
所掌が幅広い総務省では自分がやりたいことにあった仕事が見つかると思います。一緒に頑張りましょう!

情報流通行政局

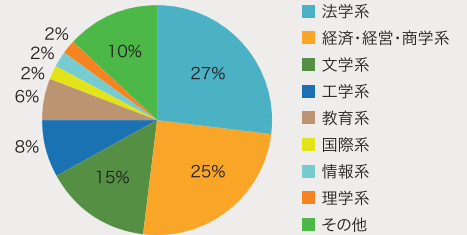
勉強などが大変で不安になることもあるかと思いますが、悔いのない進路選択ができるよう、頑張ってください。

サイバーセキュリティ統括官

## 出身地はどこ?



## 出身学部はどこ?



## 現在の住居形態は?

